

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

ジビニルベンゼンのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

7 B 7 4 6 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202 「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」 (1984年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： ジビニルベンゼン
- 2) 暴露方式： 止水式
- 3) 供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 試験濃度(設定値)： 対照区, 助剤対照区, 1.00, 1.20, 1.60, 2.20, 3.00, 5.60および
10.00 mg/L (公比1.2~1.9, 助剤濃度一定: 20 mg/L, HCO-40 および
2-メトキシエタノール使用)
- 6) 試験液量： 1 容器 (連) に付き 100 mL
- 7) 連数： 4 容器 (連) / 濃度区
- 8) 供試生物数： 20頭/濃度区 (1 連に付き 5 頭)
- 9) 試験温度： 20±1℃
- 10) 照明： 16時間明/8時間暗
- 11) 被験物質の分析： H P L C 法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の実測濃度が設定値の±20%を越えたものがあつたため、各影響濃度の算出には実測値（幾何平均値）を採用した。

2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 2.40 mg/L (95%信頼限界 : 1.92~4.54 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 1.92 mg/L

100%阻害最低濃度 : 4.54 mg/L

3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 1.87 mg/L (95%信頼限界 : 1.31~2.56 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 1.31 mg/L

100%阻害最低濃度 : 2.56 mg/L